

埋文・アラカルト

お知らせ
コーナー

～平成18年度出土遺物巡回展～「房総発掘ものがたり」

毎年恒例となった出土遺物展「房総発掘ものがたり」！ 今年は県立房総のむらを皮切りに県内の5か所の博物館を巡回します。

県内各地で発掘された未公開の考古資料が展示されるほか、各館では展示解説や「勾玉づくり」などの様々なイベントが予定されています。詳細は各博物館までお問い合わせください。

期間及び会場

平成18年11月25日(土)～平成18年12月24日(日)

県立関宿城博物館

〒270-0201 野田市関宿三軒家143-4

TEL.04-7196-1400

URL.<http://www.chiba-muse.or.jp/SEKIYADO>

平成18年7月22日(土)～平成18年9月24日(日)

県立房総のむら

〒270-1506 印旛郡栄町竜角寺1028

TEL.0476-95-3333

URL.<http://www.chiba-muse.or.jp/MURA>

平成19年2月17日(土)～平成19年3月25日(日)

松戸市立博物館

〒270-2252 松戸市千駄堀671

TEL.047-384-8181

URL.http://www.2city.matsudo.chiba.jp/m_muse

平成19年1月5日(金)～平成19年2月12日(月・休)

袖ヶ浦市郷土博物館

〒299-0255 袖ヶ浦市下新田1133

TEL.0438-63-0811

URL.<http://www.sodegaura.ed.jp/sodehaku>

平成18年10月1日(日)～平成18年11月19日(日)

県立安房博物館

〒294-0036 館山市館山1564-1

TEL.0470-22-8608

URL.<http://www.chiba-muse.or.jp/AWA>

こんな資料が展示されます！



すえき
舟の絵が刻まれた須恵器
君津市鹿島台遺跡D区出土

古墳時代中期(今から約1,600年前)の住居跡から見つかった、舟の絵が刻まれたコップ形の須恵器です。東海地方より西でつくられたもので、房総に移住してきた集団が持ってきたようです。舟に乗って、海を渡ってやってきたのでしょうか？

ふなこ 船子遺跡出土の弥生土器

表紙の説明



船子遺跡は、当財団南部調査事務所(旧県立大多喜女子高等学校)のある丘陵上に立地する縄文時代から中世までの各時代の遺物
が確認されている遺跡です。(表紙写真)
1968(昭和43)年に偶然発見された弥生土器は、出土状況や
特徴から弥生時代中期の再埋葬(一度埋葬して白骨化した骨
を掘り出し、その一部を壺に入れて再度葬る墓制)に用いられ
た壺と考えられるもので、大変貴重な資料といえます。

埋文レポート 中学生の職場体験

平成18年6月7日～9日に千葉市の中学生4人が職場体験のため、四街道の財団本部を訪れました。

復元作業で本物の土器に触れ、酒々井町の遺跡で発掘作業を体験したり、「勾玉づくり」も実習し、埋蔵文化財の大切さを感じるとともに結構体験を楽しんだ様子です。

ぜひ皆さんも体験してみてください。



Q 一番つらかったのは？

A 発掘で1万年以上前の土層を掘る「深掘り」がきつかった。

Q なにが楽しかった？

A やっぱり「勾玉づくり」かな。それと現場でおばさん達と話ができたこと。



房総の

文化財

VOL. 39



ISSN 0919-0848
Bōsō no bunkazai

平成18年7月12日 財団法人 千葉県教育振興財団
〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809-2
TEL 043-422-8811(代) FAX 043-422-8850
<http://www.echiba.org>
(ホームページアドレスが変わりました)

ドライブマップ in おおたき

CONTENTS

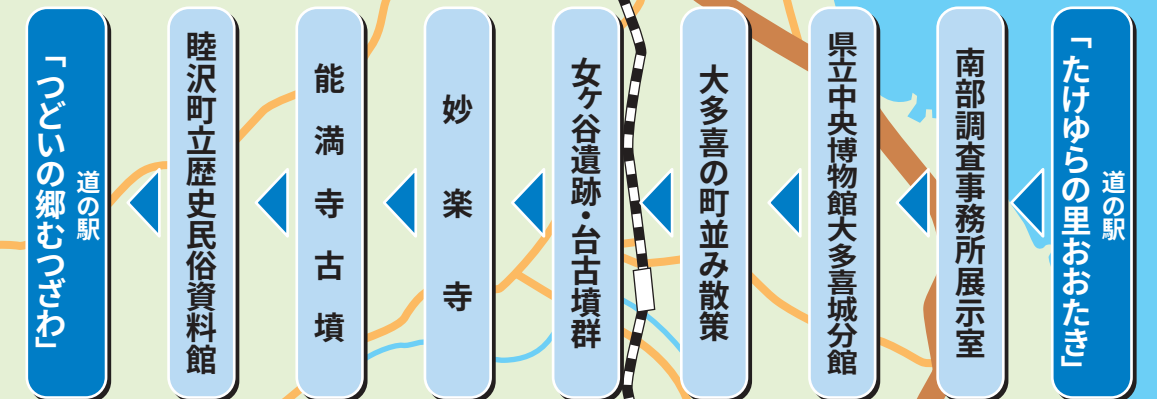
◆南部調査事務所展示室オープン

◆～平成18年度出土遺物巡回展～
「房総発掘ものがたり」

◆埋文レポート 中学生の職場体験

大多喜周辺の文化財 “ドライブマップ”

今回は房総半島の中央に位置する一城と溪谷の町ー大多喜とその周辺をご案内します。「房総の小江戸」と呼ばれ、春は「大多喜世界レンゲまつり」、秋は「大多喜お城まつり」でにぎわいます。



今回の行程【距離は約30km、約4時間の行程です。】

南部調査事務所展示室オープン

平成18年3月24日、当財団南部調査事務所に展示室がオープンしました。大多喜町内をはじめ千葉県南部に所在する遺跡を中心に、県内各遺跡から出土した旧石器時代から中世までの考古遺物約500点を展示しています。

また埋蔵文化財の紹介ビデオのコーナーもあり、さらに展示室の隣には古代体験ルームが設置され、「勾玉づくり」や「火起こし」などの体験を通して古代の人々の知恵と技術に触れることができます。

利用案内

開室時間 毎週月曜日から金曜日までの午前9時～午後4時30分
休室日 土・日曜日、祝日、年末年始(12/28～1/4)、当財団の休業日
入場料 無料
電話 0470-82-2425(南部調査事務所)、
事前に電話で開室日をご確認ください。



旧石器時代

縄文時代

弥生時代

古墳時代

平安時代

鎌倉時代

室町時代

江戸時代

近・現代

約12,000年前

約2,300年前 BC(紀元前) | AD(紀元後)

約1,700年前

飛鳥時代

710 794 奈良時代

1,192 1,333

安土・桃山時代

1,573 1,603

1,668 大正